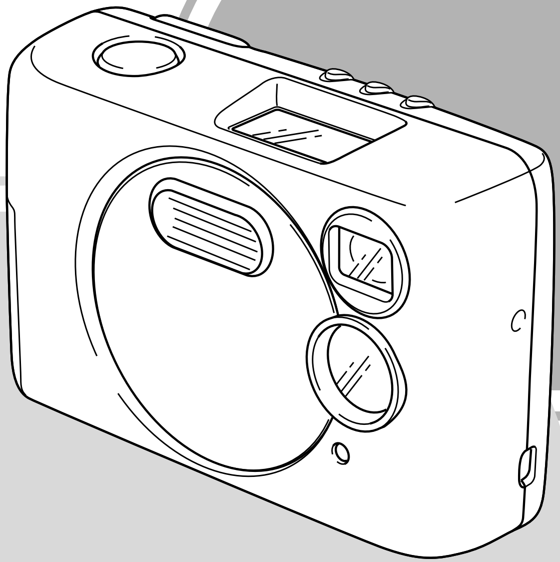
P

デジタルカメラ

LV-10

取扱説明書（保証書別添）



ごあいさつ

このたびはカシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本機をご使用になる前に、必ず「安全上のご注意」をお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

CASIO

安全上のご注意

このたびはカシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

⚠ **危険**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠	⃠記号は「してはいけないこと」を意味しています（左の例は分解禁止）。
●	●記号は「しなければならないこと」を意味しています（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）。

⚠ 危険

アルカリ電池に注意する

●アルカリ電池のアルカリ液が目に入ったときは、すぐに次の処置を行ってください。
1. 目をこすらずにすぐにきれいな水で洗い流す。
2. ただちに医師の治療を受ける。そのままにしておくと失明の原因となります。

⚠ 警告

煙、臭い、発熱などの異常に注意する

●煙が出ている、へんな臭いがする、発熱しているなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。
1. 電源スイッチを切る。
2. お買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する。

電池に注意する

●電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。
- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 充電しない
- 極性（⊕と⊖の向き）に注意して正しく入れる

火中に投入しない

●本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。

移動しながら撮影しない

●自動車などの運転中や歩行中に撮影しないでください。転倒、交通事故の原因となります。

フラッシュに注意する

●可熱性ガスおよび爆発性ガスなどが大気中に存在するおそれがある場所では使用しないでください。引火・爆発の原因となります。

●運転者に向けてフラッシュを使用しないでください。目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。

水、異物をさける

●水、液体、異物（金属片など）が本機内部に入ると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。雨天、降雪中、海岸、水辺、風呂場での使用は特にご注意ください。
1. 電源スイッチを切る。
2. お買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する。

分解・改造しない

●本機を分解・改造しないでください。感電・やけど・けがをする原因となります。内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご依頼ください。

落とさない、ぶつけない

●本機を落としたときなど、破損したまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。
1. 電源スイッチを切る。
2. お買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する。

⚠ 注意

電池に注意する

●電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない
- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

コネクタ部への接続注意

●コネクタ部には、指定以外のものを接続しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

不安定な場所に置かない

●ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

置き場所に注意する

●本機を次のような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所
- 調理台のそばなど油煙がかかるような場所
- 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光があたる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所

重いものを置かない

●本機の上に重いものを置くかないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

大切なデータの控えをとる

●本機に記憶させた内容は、パソコンなどに転送してバックアップとして保管してください。本機の故障、修理などにより、記憶内容が消えることがあります。

フラッシュに注意する

●フラッシュを人（特に顔）に向けて至近距離で発光させないでください。視力の低下などの障害を起こす原因となることがあります。

持ち運びのとき

●航空機の中など使用が制限または禁止されている場所では使用しないでください。事故の原因となることがあります。

付属品の確認

箱を開けたら、まず以下の付属品が全部そろっているかどうかをご確認ください。もし、これらの付属品が全部そろっていなかった場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

1. デジタルカメラ本体
2. CD-ROM
3. アルカリ電池（単３形×２本）
4. ストラップ
5. 専用 USB ケーブル
6. 取扱説明書

あらかじめご承知頂きたいこと

●本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
●本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気付きのことがございましたらご連絡ください。
●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できません。
●万一、本機または付属のソフト使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
●故障、修理、その他の理由に起因するメモリー内容の消失による、損害および逸失利益等につきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
●デジタルカメラを使って撮影したものは、個人として使用するほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本文中の以下の用語は、それぞれ各社の商標です。

- Windows は、米国 Microsoft 社の商標です。
- IBM PC/AT は、米国ＩＢＭ社の登録商標です。
- PC98-NX は、日本電気株式会社の商標です。
- Adobe、AcrobatおよびAcrobat Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステム社）の商標です。
- デジカメ de!!同時プリントは、エー・アイ・ソフト株式会社の商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。

目　次

はじめに
■安全上のご注意 …… 2
■付属品の確認 …… 6
■あらかじめご承知頂きたいこと …… 6
■目次 …… 7
■使用上のご注意 …… 8
　データエラーのご注意 …… 8
　使用環境について …… 8
　結露について …… 8
　レンズについて …… 8

準備
■各部の名称 …… 9
■コントロールパネル表示について …… 10
■動作確認音（BEEP 音）について …… 11
■ストラップの取り付けかた …… 11
■電源について …… 12
　電池を入れる …… 12
　電池寿命の目安 …… 12
　オートパワーオフ機能 …… 13
　フラッシュ撮影時について …… 13

操作のしかた
■画像を撮影する …… 14
　画像を撮影する …… 14
　画像サイズを設定する …… 15
　フラッシュを使って撮影する …… 15
　セルフタイマーを使って撮影する …… 16
■画像を消去する …… 17
■付属の CD-ROM とパソコンの動作環境について …… 18
　付属の CD-ROM について …… 18
　パソコンの動作環境について（TWAIN ドライバ） …… 19
■ TWAIN ドライバにより画像を取り込む …… 19
　インストールおよびセットアップをする …… 19
　パソコンとの接続について …… 20
　パソコンへ画像を取り込む …… 21
　LV-10Viewer の各部の説明 …… 22
■デジカメ de!!同時プリント Lite SC へ画像を取り込む …… 24
　デジカメ de!!同時プリント Lite SC をインストールする …… 24
　パソコンとの接続について …… 24
　デジカメ de!!同時プリント Lite SC へ画像を取り込む …… 24
　デジカメ de!!同時プリント Lite SC の操作説明書
　　（pdf ファイル）を読む …… 25
■ PC カメラとして使用する …… 26
　別途ご準備頂きたいこと …… 26
　PC カメラとして使用する場合の仕様および機能について …… 26
　PC カメラとして使用時のご注意 …… 26
　パソコンとの接続について …… 26

付録
■故障とお思いになる前に …… 27
■仕　様 …… 28
■サービスステーション／相談窓口 …… 30
■保証・アフターサービスについて …… 31

使用上のご注意

データエラーのご注意

- 本製品は精密な電子部品で構成されており、以下のお取り扱いをすると内部のデータが破壊される恐れがあります。
  - 記録、通信中に電池をはずした
  - 通信中に USB ケーブルをはずした
  - 消耗した電池を使用し続けた
  - その他の異常操作

使用環境について

- 使用できる温度の範囲は、0℃～ 40℃です。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光のあたる場所、湿気やホコリの多い場所
  - 冷暖房装置の近くなど極端に温度、湿度が変化する場所
  - 日中の車内、振動の多い場所

結露について

- 真冬に寒い屋外から暖房のある室内に移動するなど、急激に温度差の大きい場所へ移動すると、本機の内部や外部に水滴が付く（結露）ことがあります。結露は故障の原因となりますので、ご注意ください。結露を防ぐには、温度差の大きな場所の間を移動する前に、本機をビニール袋に入れて密封しておき、移動後に本機を周囲の温度に十分慣らしてから取り出してください。なお結露してしまった場合は、本機から電池を取り出して、電池ブタを開けたまま数時間放置してください。

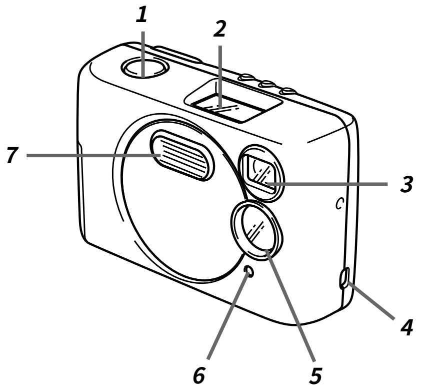
レンズについて

- レンズ面が指紋、ゴミなどで汚れていると、カメラ本体の性能が十分に発揮できませんので、レンズ部には触れないでください。レンズ面の汚れは、ブロアーでゴミやホコリを軽く吹き払ってから、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

各部の名称

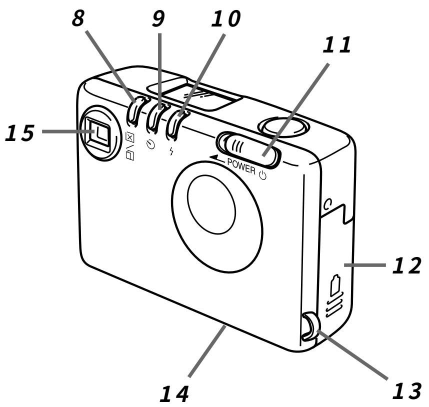
この取扱説明書中では、本機の各部の名称は以下の【　】内の呼びかたを使います。スイッチやボタンなどの場所がわからなくなった場合は、こちらをご参照ください。

■前面部



1.【シャッター】
2.【コントロールパネル】
3.【ファインダー】
4.【USB 接続端子】
5.【レンズ】
6.【セルフタイマー／フラッシュ充電中ランプ】
7.【フラッシュ】

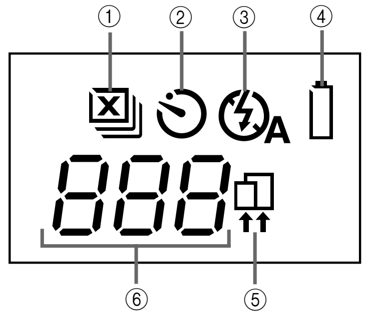
■後面部



8.【／（消去／画像サイズ）】
9.【（セルフタイマー）】
10.【（フラッシュ）】
11.【電源スイッチ】
12.【電池ブタ】
13.【ストラップ穴】
14.【三脚穴】（底面部）
15.【ファインダー】

コントロールパネル表示について

撮影時に以下の状態であることを表示します。撮影状態の確認に使用します。



① 画像消去状態表示
- ：すべての画像を一度に消去（全画像消去）
- ：最後に撮影した画像のみを消去（一画像消去）

② セルフタイマー撮影表示
- ：セルフタイマー撮影

③ フラッシュ状態表示
- ：露出に関係なくフラッシュを発光しない（発光禁止）
- A：露出に合わせて自動的にフラッシュを発光（自動発光）

④ バッテリー残量警告表示
- ：バッテリー残量警告

⑤ 画像サイズ状態表示
- ：撮影画像サイズを 640 × 480 pixels に設定
- ：撮影画像サイズを 320 × 240 pixels に設定

⑥ 撮影枚数表示
- 数字：撮影枚数

動作確認音（BEEP 音）について

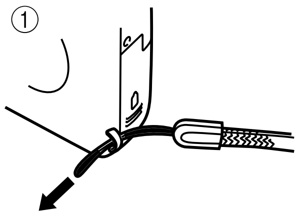
本機は、操作時の確認音で動作状態を確認することができます。それぞれ以下の状態であることを示します。

- ピッ　　　　：【電源スイッチ】を左側にスライドしたとき
  【⊠／◫】【ϟ】【⏲】を押したとき
  【シャッター】を押して、正常に撮影が完了したとき
- ピピッ　ピッ：暗いところで正しく撮影されていないとき
  ※ 正しく撮影されていない可能性がありますので、フラッシュモードを自動発光にして撮影し直してください。
- ピピピッ　　：フラッシュ充電中に【シャッター】を押したとき
- ピピーッ　　：画像サイズ決定および画像消去を実行したとき
- ピーッ　　　：内蔵メモリーへの記録が一杯になった後、【シャッター】を押して撮影しようとしたとき

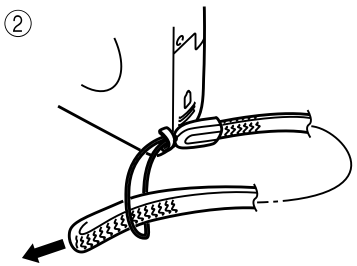
ストラップの取り付けかた

ストラップは、図のようにストラップ穴に取り付けます。

①



②



電源について

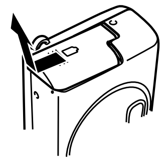
本機は、電源として乾電池（単３形アルカリ電池）２本を利用します。

電池を入れる

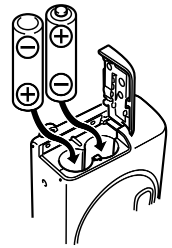
電池交換は、電源を切った状態で行ってください。

1. 本体側面の【電池ブタ】を、矢印の方向にスライドして開きます。
2. 電池を図のようにセットした後、【電池ブタ】をスライドして閉めます。

1.



2.



重要!

- 本機の電池が消耗すると、コントロールパネルにバッテリー残量警告“▯”が点滅します。その場合は、速やかに新しい電池と交換してください。
  バッテリー残量警告が点滅した後は【電源スイッチ】以外は効かなくなり、約90秒後に点滅も消えてしまいます。

電池寿命の目安

以下の電池寿命は、標準温度（25℃）で使用した場合の電源が切れるまでの目安であり、保証時間ではありません。

使用電池	連続撮影時間（撮影枚数）
単３形アルカリ電池　LR6	約150分（約900枚）

- 測定条件は、標準温度（25℃）／撮影画像サイズ 640 × 480 pixels ／連続撮影／フラッシュ非点灯の場合です。
- 電池寿命は、使用電池が㈱東芝製の場合です。電池寿命は電池メーカーによって異なります。
- フラッシュなどの使用頻度や電源が入った状態の時間により、撮影枚数は大幅に少なくなる場合があります。

参考!

- フラッシュ点灯時は、非点灯時の約 1/10 の電池寿命になります。
- 電池の特性上低温下で使うと、電池寿命は極端に短くなる場合があります。
  例：周辺温度が 0°Cのとき、電池寿命は周辺温度が 25°Cのときの約 1/4 になります。

重要!

- 本機のUSB接続端子を通して外部のパソコンと接続しているときは、パソコンより電源が供給されます。なお、USB接続した状態で撮影およびカメラのボタン操作はできません。

オートパワーオフ機能

本機の電源を入れたままで、一切の操作を行わずに放置すると、節電のために自動的に電源が切れます。電源が切れるまでの時間は約 90 秒です。再び使用するときは、電源を入れ直してください。

重要!

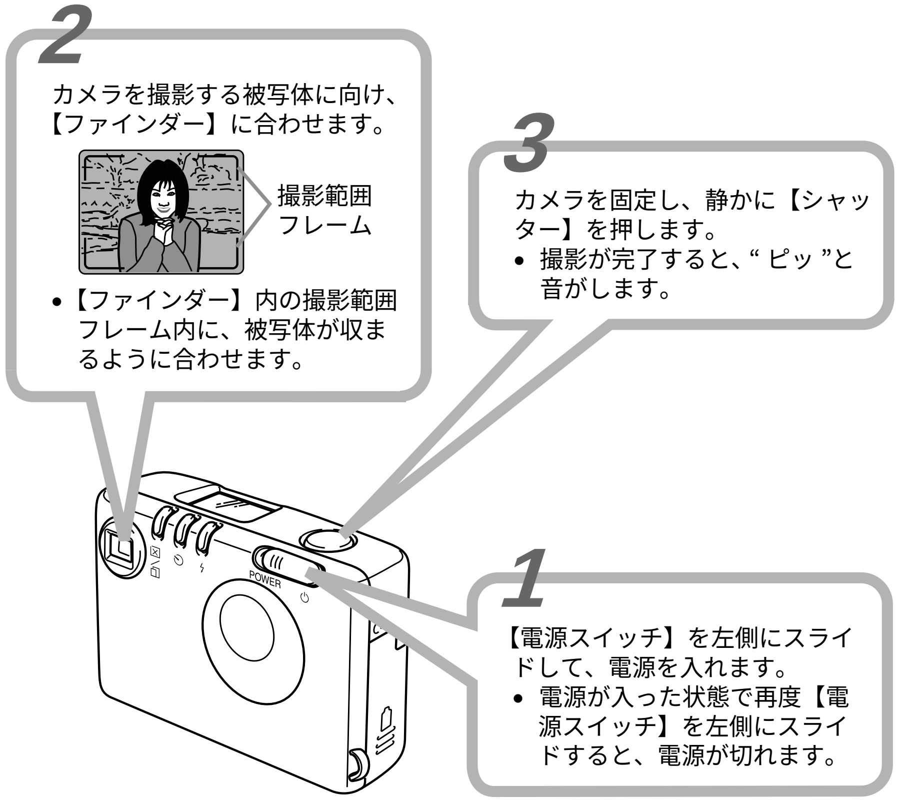
- 本機のUSB接続端子を通して外部のパソコンより電源が供給されているときは、オートパワーオフ機能は働きません。

フラッシュ撮影時について

フラッシュ撮影時は電流が多く流れます。そのためバッテリー残量警告が点滅する前でもカメラの電源が切れる場合があります。電池が消耗しているため、新しい電池に交換してから、フラッシュ撮影をしてください。

画像を撮影する

画像を撮影する



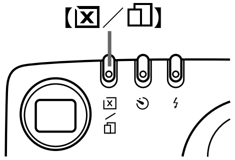
- 撮影された画像は内蔵メモリーに記憶されます。
- 撮影できる範囲は 0.65m 〜∞です。

重要!

- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、本機は蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、撮影するタイミングによって、微妙に撮影画像の明るさや色合いが変わる場合があります。
- フラッシュ発光禁止モードにして暗いところで撮影した場合、" ピピッ ピッ "と警告音が鳴ります。撮影した画像が暗かったり、ぶれている可能性がありますので、フラッシュや三脚などを使って撮影してください。

画像サイズを設定する

撮影する画像サイズを切り替えることができます。設定した画像サイズは、コントロールパネルに表示されます。



1. 【⊠／◫】を押して、撮影する画像サイズをコントロールパネル上に点滅させます。【⊠／◫】を押した際のモードの切り替わり方には、次の２通りがあります。
   (1) 画像サイズが 640 × 480 pixels の状態から操作した場合
   ◫ → ◫ → ⊠ → ⊠
   (2) 画像サイズが 320 × 240 pixels の状態から操作した場合
   ◫ → ◫ → ⊠ → ⊠
   - ◫ ：640 × 480 pixels
   - ◫ ：320 × 240 pixels
   - ⊠／⊠に関しては、「画像を消去する」（17 ページ）をご覧ください。
2. 画像サイズが点滅している状態で【シャッター】を押します。“ ピピーッ ” と音がして、選択した画像サイズが設定されます。

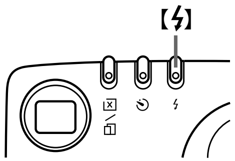
電源を入れた直後の画像サイズは、640 × 480 pixels になっています。

参考!

- 表示シンボルが点滅した状態でしばらく放置すると、モード設定はキャンセルとなります。

フラッシュを使って撮影する

本機には２つのフラッシュモードがあり、【ϟ】を押すたびに交互に切り替わります。



Ⓢ → ϟA

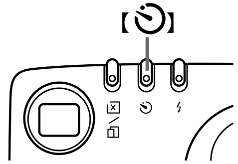
- Ⓢ（発光禁止）： 露出に関係なく発光しません。
- ϟA（自動発光）： 露出に合わせて自動的に発光します。

電源を入れた後のフラッシュモードは、発光禁止になっています。

重要!

- フラッシュ充電中はレンズ下の【セルフタイマー／フラッシュ充電中ランプ】が点滅し、シャッターを切ることができません。【シャッター】を押した場合は、“ ピピピッ ” と警告音が鳴ります。
- フラッシュによる撮影距離は下記の通りです。この範囲外の被写体に対しては適切な効果が得られません。
  約 1 m
- フラッシュの充電時間は下記の通りです。ただし、そのときの使用条件（使用状態や温度等）により異なります。
  約 10 秒（新品電池の場合）
  ※電池が消耗すると充電時間は長くなります。
- フラッシュによる撮影距離は、被写体の反射の度合いや撮影する明るさなどにより異なります。
- 蛍光灯下などでフラッシュ撮影をした場合、フラッシュ光の当たらない部分は蛍光灯などの影響を受けた色になります（蛍光灯下では緑っぽくなります）。

セルフタイマーを使って撮影する

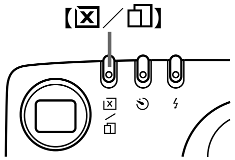


1. 【⏲】を押して、セルフタイマーを設定します。押すたびに“ ピッ ”と音がして、セルフタイマーの設定と解除が交互に切り替わります。
   - ⏲ ：セルフタイマー設定
   - 表示なし：セルフタイマー解除
2. 【シャッター】を押すと【セルフタイマー／フラッシュ充電中ランプ】が赤く点滅し、約 10 秒後に撮影します。

- 電源を入れた後のセルフタイマーは、設定されていません。
- 【⏲】を押した後、【シャッター】以外のボタンを押すと、セルフタイマー撮影は解除されます。
- 【セルフタイマー／フラッシュ充電中ランプ】が点滅中に【⏲】を押すと、セルフタイマー撮影は解除されます。

画像を消去する

画像を消去する方法には、「一画像消去（最後に撮影した画像のみ消去）」と「全画像消去」の２つの方法があります。



重要!

- 一度消去してしまった撮影画像は、二度と元に戻すことはできません。
- 消去方法をよく確かめてから、消去を実行するようにしてください。

1. 【⊠／⎕】を押して、画像を消去する方法をコントロールパネル上に点滅させます。【⊠／⎕】を押した際のモードの切り替わり方には、次の２通りがあります。
   (1) 画像サイズが 640 × 480 pixels の状態から操作した場合
   ⎕ → ⎕ → ⊠ → ⧉
   (2) 画像サイズが 320 × 240 pixels の状態から操作した場合
   ⎕ → ⎕ → ⊠ → ⧉
   - ⊠ （一画像消去）：最後に撮影した画像のみを消去する
   - ⧉（全画像消去）：すべての画像を一度に消去する
   - ⎕／⎕に関しては、「画像サイズを設定する」（15 ページ）をご覧ください。
2. 選択した消去方法が点滅している状態であることを確認して、【シャッター】を押します。すぐに画像の消去が実行されます。

付属の CD-ROM とパソコンの動作環境について

本機は付属の専用 USB ケーブルを通してパソコンと接続し、画像を取り込みます。

付属の CD-ROM について

付属の CD-ROM には、以下のソフトウェアが収録されています。

1. TWAIN driver for LV-10
   デジタルカメラとパソコンのUSB接続により、画像を取り込むためのソフトです。
2. デジカメ de!!同時プリント Lite Standard for CASIO
   デジタルカメラからパソコンに取り込んだ画像を、表示／編集／印刷するためのソフトです。「デジカメ de!!同時プリント Lite Standard for CASIO」から TWAIN 入力により、画像の取り込みができます。
   - TWAINドライバだけのインストールでも画像の取り込みはできますが、「デジカメ de!!同時プリント Lite Standard for CASIO」を併用されることをおすすめします。
   - 「デジカメ de!!同時プリント Lite Standard for CASIO」は Ver.3 の機能限定版です。デジカメde!!同時プリントの標準版より一部機能が省かれておりますので、すでにVer.3以降を使用されている方はインストールしないでください。
     Ver.2 をご使用の方が「デジカメ de!! 同時プリント Lite Standard for CASIO」をインストールした場合は機能的な制約が変わりますので、詳しくはサポート先（エー・アイ・ソフト株式会社）にご確認の上、インストールするかどうかを決めてください。
   - 以降の説明では、「デジカメ de!!同時プリント Lite Standard for CASIO」は「デジカメ de!!同時プリント Lite SC」と記載します。
3. Adobe® Acrobat® Reader
   電子文書化された PDF ファイルを読むためのソフトです。

重要!

- TWAIN ドライバは、Windows2000/Me/98 専用です。
- Windows2000 は、Windows2000 Professional のみ保証します。

注意!

- Windows2000 にインストール時のご注意
  Windows2000 に「TWAIN driver for LV-10」および「Adobe Acrobat Reader」をインストールするときは、administrator権限でログインしないとインストールできません。

パソコンの動作環境について（TWAIN ドライバ）

- Windows2000/Me/98をプレインストールした日本語OSが動作しているパソコン、および Windows98 プレインストールパソコンから Windows2000/Me へバージョンアップした日本語OSが動作しているパソコン（IBM PC/AT互換機または NEC PC-98NX シリーズ）
- Pentium 166 MHz 以上の CPU
- CD-ROM ドライブ（インストール用）
- キーボードおよびマウス（またはそれに代わる入力機器）
- USB 端子
- 32MB 以上の実装メモリ
- SVGA（800×600）およびハイカラー（16bit）以上を表示可能なディスプレイ

※機器の構成によっては正常に動作しない場合があります。
※USB ハブや拡張 USB ボードに接続した状態での動作は、保証できません。

TWAIN ドライバにより画像を取り込む

本製品を使用してUSB接続を行うには、付属のCD-ROMに収録されているTWAINドライバをパソコン本体にインストールする必要があります。次の手順にしたがって、TWAIN ドライバをインストールしてください。
※他製品の TWAIN ドライバや USB ドライバはご使用になれません。必ず付属の CD-ROM に収録されている TWAIN ドライバを使用してください。

インストールおよびセットアップをする

TWAIN ドライバをインストールするときは、絶対にデジタルカメラをパソコンに接続した状態で行わないでください。また、パソコンのアプリケーションソフトはすべて終了しておいてください。

1. パソコンの電源を入れ、付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
2. 「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
3. 「CD-ROM ドライブ」→「インストーラ」の順にフォルダを開き、「TWAIN driverforLV-10」をダブルクリックし、インストール作業を開始します。
4. 「ようこそ！」とダイアログが表示されますので、「次へ」をクリックします。
5. 「製品ライセンス契約」のダイアログが表示されますので、内容をよくご確認の上、同意される場合は［はい］をクリックします。
   ※ Windows2000にインストールの場合は、「デジタル署名が見つかりませんでした」と表示されますので、「インストールを続行しますか？」に対して［はい］をクリックしてください。
6. 「インストール中」とダイアログが表示され、インストールが開始されます。

7. 「TWAINドライバのインストールが終了しました」とダイアログが表示されたら、［OK］をクリックします。
8. 「インストールを完了するためには再起動する必要があります」とダイアログが表示されますので、すぐにWindowsに戻る必要がなければ［OK］をクリックして再起動させます。
9. パソコンの再起動が終了したら、本ページを参照しながらカメラとパソコンを専用USBケーブルで接続します。USB端子を通して電源が供給され、カメラの電源が入ります。

   「新しいハードウェア・・」とダイアログが表示され、必要なソフトウェアがインストールされます。インストールが終了すると、TWAIN ドライバのインストールとカメラの接続設定は完了になります。

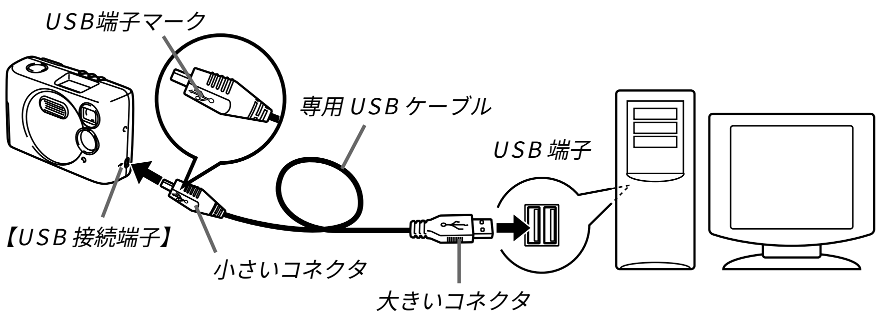
注意!

- アンインストールの方法
  1. パソコンのツールバーにある「スタート」ボタンをクリックして、「プログラム」→「TWAINdriverforLV-10」→「Uninstall」の順にクリックします。
  2. 「Uninstall」のダイアログが表示されますので、「Automatic」が選択されていることを確認し、［Next］をクリックします。
  3. 画面に“ Perform Uninstall ”の文字が表示されますので、［Finish］をクリックします。
  4. インジケーターバーが動きダイアログが消えると、アンインストールは完了です。

パソコンとの接続について

カメラとパソコンを接続する前に、必ずパソコンにTWAINドライバをインストールしてください。

1. カメラの電源を切って、専用 USB ケーブルの大きいコネクタをパソコン側の USB 端子へ接続し、小さいコネクタをカメラ側の USB 接続端子へ接続します。



• カメラとパソコンを USB ケーブルで接続すると、カメラの電源が入ります。
• カメラとパソコンがUSBケーブルで接続されているときは、USB端子を通してパソコンからカメラの電源が供給されます。

重要!

• 接続は必ず本機の電源を切った状態で行ってください。
• USB ケーブルは本機専用品です。他の市販 USB ケーブルは使用できません。
• コネクタの向きに注意して接続してください。デジタルカメラに接続するコネクタのUSB端子マーク（ ）をデジタルカメラの前面側に向けて接続してください。また、コネクタは奥まで確実に差し込んでください。
• 通信中にケーブルを抜かないでください。
• USBで通信している状態では本機の電源は切れません。本機の電源はUSBケーブルを抜いた直後に切れます。

注意!

• パソコンからデジタルカメラ（USB ケーブル）を取り外す際のご注意
Windows2000 ではデジタルカメラは「イメージングデバイス」として認識されているため、「ハードウェアの取り外し」をチェックしてから USB ケーブルを抜いてください。

パソコンへ画像を取り込む

1. Windows のスタートメニューから「プログラム」→「TWAINdriverforLV-10」→「LV-10Viewer」の順にクリックして、Viewer を起動させます。
2. 撮影した画像のサムネイル画像が自動的に表示されます。
3. パソコン本体に画像を取り込みます。

• LV-10Viewer については、「LV-10Viewer の各部の説明」（22 ページ）をご覧ください。

■画像を選んで取り込む場合

1. 取り込みたいサムネイル画像をクリックし、［転送］ボタン（22 ページの ⑧)をクリックします。
   • 取り込みたいサムネイル画像をダブルクリックしても、取り込むことができます。
2. 保存ディレクトリ、ファイル名を指定し、［転送］ボタンをクリックします。

■すべての画像を一度に取り込む場合

1. ［すべて選択］ボタン（22 ページの ②）をクリックし、［転送］ボタンをクリックします。
2. 保存ディレクトリ、ファイル名を指定し、［転送］ボタンをクリックします。

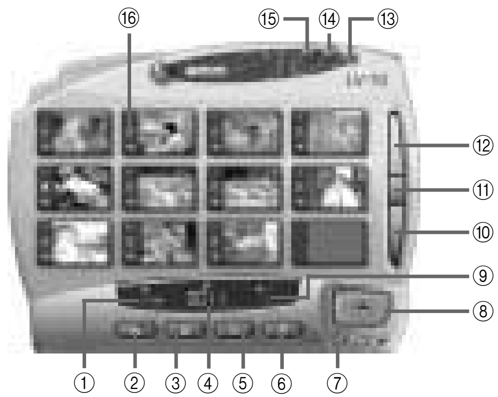
注意!

• LV-10Viewerではサムネイル画像をダブルクリックしても、元の画像を開くことはできません。ダブルクリックした場合は［転送］ボタンをクリックしたときと同じ状態となり、「イメージ転送」のダイアログが開きます。

元のサイズの画像は、JPEGの開けるアプリケーションまたは付属のCD-ROMに収録されている「デジカメ de!!同時プリント Lite SC」へ画像を取り込んで、見ることができます。
「デジカメ de!!同時プリント Lite SC」の操作については、「デジカメ de!!同時プリント LiteSC.pdf」の中にある操作説明書でご確認ください。

LV-10Viewer の各部の説明

詳しい内容については、本ドライバ（LV-10Viewer）のヘルプをご覧ください。



① 画像総容量 ：すべての画像の容量の合計を表示します。
② すべて選択 ：すべての画像を選択します。
③ 消去 ：最後に撮影した画像のみを消去します（カメラの内蔵メモリーから消去されます）。
④ 画像枚数 ：画像の総枚数を表示します。

⑤ すべて削除　：すべての画像を一度に消去します（カメラの内蔵メモリーから消去されます）。
⑥ 印刷　：サムネイル、シングルイメージ、アレンジメントのいずれかで印刷します。
⑦ 転送先選択　：画像の転送先をハードディスクかアプリケーションかを選択します。
・ハードディスクが選択されると、左側のチェックボックスがチェックされます。
・転送したいアプリケーションが起動していない場合は、ハードディスクにしか転送できません。
⑧ 転送（取り込み）：指定したディレクトリに画像を転送（取り込み）します。
⑨ 選択画像数　：現在選択されている画像の数を表示します。
※転送中はカウントアップします。
⑩ 次のページ　：次のページを表示します（ページダウン）。
⑪ ページ指定　：表示したいページを指定します。
⑫ 前のページ　：前のページを表示します（ページアップ）。
⑬ 閉じる　：LV-10Viewerを終了します。
⑭ ヘルプ　：ヘルプを表示します。
⑮ バージョン情報　：バージョン情報を表示します。
⑯ マーク　：それぞれの画像が選択されているかをハイライト表示します。

■画像の選択のしかた

- すべてを選択する　：［すべて選択］ボタンをクリックしてください。
- 1枚また複数枚選択する　：選択した画像にカーソルを合わせ、右クリックして、［選択］を選んでください。

デジカメde!!同時プリントLite SCへ画像を取り込む

デジカメde!!同時プリントLite SCをインストールする

1. パソコンの電源を入れ、付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
2. 「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
3. 「CD-ROMドライブ」→「インストーラ」の順にフォルダを開き、デジカメde!!同時プリントLite SCのインストーラをダブルクリックし、インストール作業を開始します。
4. 「デジカメde!!同時プリントLite SCセットアップ」とダイアログが表示されますので、画面にしたがってインストールします。

重要!

- デジカメde!!同時プリントLite SCはWindows95/NTでも使用できますが、TWAINドライバがWindows2000/98対応のため、Windows95/NTではカメラから画像を取り込むことはできません。

パソコンとの接続について

20ページをご参照ください。

デジカメde!!同時プリントLite SCへ画像を取り込む

1. Windowsのスタートメニューから「プログラム」→「デジカメde!!同時プリントLite SC」を選択して、デジカメde!!同時プリントLite SCを起動させます。
2. 画像を取り込む前の準備として、新規フィルムを追加します。
※ あらかじめ付属のCD-ROMに収録されている操作説明書（pdfファイル）で、デジカメde!!同時プリントの詳しい操作方法をご確認ください。
3. ［フィルム］ボタンをクリックします。新規フィルムのダイアログが表示されますので、ファイル名を入力して、新規フィルムを追加します。
4. 「入力」→「入力設定」→「TWAIN」の順にクリックし、入力ソースの選択で「LV-10」を選択して［OK］ボタンをクリックします。
5. デジカメde!!同時プリントLiteSCのツールバーの「入力」から「TWAIN入力」を選択します。LV-10Viewerが画面に現れ、カメラ内にある画像がサムネイルで表示されます。
6. 「LV-10Viewerの各部の名称」（22ページ）を参考にして、取り込む画像を選択します。
7. ［転送］ボタンをクリックします。

8．転送が終了したら、LV-10Viewerの「閉じる」をクリックします。

デジカメde!!同時プリントLiteSCへ画像が取り込まれ、サムネイル表示されます。

- デジカメde!!同時プリント Lite SCにはレタッチ、印刷など多彩が機能があります。詳しくは、「デジカメde!!同時プリント LiteSC. pdf」の中にある操作説明書でご確認ください。

デジカメde!!同時プリント Lite SC の操作説明書（pdf ファイル）を読む

操作説明書を読むためには、Adobe Acrobat Readerがインストールされている必要があります。まだインストールされていない場合は、下記の手順でインストールしてください。

■ Acrobat Reader をインストールする

1. パソコンの電源を入れ、付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
2. 「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
3. 「CD-ROM ドライブ」→「インストーラ」の順でフォルダを開き、Acrobat Readerのインストーラをダブルクリックし、インストール作業を開始します。
4. 「Acrobat Readerのセットアップ」とダイアログが表示されますので、画面にしたがってインストールします。

- Acrobat Readerの操作方法に関しては、Acrobat Readerのヘルプなどで確認してください。

■デジカメ de!!同時プリント Lite SC の操作説明書を読む

1. パソコンの電源を入れ、付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
2. 「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
3. 「CD-ROMドライブ」→「取扱説明書」の順でフォルダを開き、「デジカメde!!同時プリント LiteSC.pdf」をダブルクリックします。操作説明書が表示されます。

- 「デジカメde!!同時プリント LiteSCUpgrade.pdf」には、アップグレードのご案内と申し込み資料が入っています。上記と同様の方法で読むことができます。

重要!

- デジカメde!!同時プリント Lite SCのサポートはエー・アイ・ソフト株式会社で行いますので、本パッケージに同梱の愛用者登録カードによりユーザー登録を行って、サポートを受けてください。

ＰＣカメラとして使用する

本機はパソコンと接続して、PCカメラとして使用することができます。ビデオ会議、WEBチャットなどに使用することができます。

別途ご準備頂きたいこと

本製品にはPCカメラ用ソフトは同梱されておりませんので、ビデオ会議用ソフトなどを別途ご準備頂く必要があります。

参考例：「Microsoft　NetMeeting」
　http://www.microsoft.com/japan/windows/netmeeting/default.htm

また、インターネットやLAN接続を通じて、本機をビデオ会議などで使用される場合は、モデムやTA（ターミナルアダプタ）などのネットワーク機器、スピーカーやマイクなどを別途ご準備頂く必要があります。

PC カメラとして使用する場合の仕様および機能について

- 本機への電源は、USB接続端子を通じてパソコンより供給されます。
- 画像サイズ、フレームレートの設定は、パソコンのソフト側で行ってください。カメラ側では設定できません。
- PCカメラとして写し出された画像を静止画または動画として保存することができるかどうかは、PCカメラ用ソフトの説明書にてご確認ください。

PC カメラとして使用時のご注意

PCカメラ用ソフトと「TWAIN driver for LV-10（LV-10Viewer)」を同時に起動しないでください。USBポートが１つのため、正常に動作できません。

パソコンとの接続について

- はじめに付属のCD-ROMに収録されているTWAINドライバを、必ずインストールしてください。
- PCカメラ用ソフトをインストールおよびセットアップした後は、20ページを参照してパソコンとの接続を行ってください。
- PCカメラとして使用する場合は、使用されるソフトの取扱説明書にそった使い方をしてください。

重要!

- パソコンの機種によっては、使用できない場合があります。
- USBハブや拡張USBボードに接続した状態での動作は、保証できません。

故障とお思いになる前に

	原因	対処
電源が入らない	1) 電池が正しい向きに入っていない。 2) 電池が消耗している。	1) 電池を正しい向きに入れてください。 2) 新しい電池と交換してください。
電源が勝手に切れた	1) オートパワーオフ機能が働いた。 2) 電池が消耗している。	1) 再度電源を入れ直してください。 2) 新しい電池と交換してください。
【シャッター】を押しても撮影できない	1) フラッシュ充電中である。 2) 内蔵メモリーが一杯になっている。	1) フラッシュの充電が終わるまで待ってください。 2) パソコンに画像を転送後、メモリーに記憶されている画像を消去してください。
撮影したのに画像が保存されていない	画像の記録が終了する前に電池切れになった。	バッテリー残量警告が表示されたら、速やかに新しい電池と交換してください。
USB 接続がうまくいかない	1) 市販の USB ケーブルを使っている。 2) USB コネクタが奥まで差し込まれていない。	1) 付属の専用USBケーブルを使ってください。 2) USBコネクタを確実に差し込んでください。特にカメラ側の差し込み具合を十分に確認してください。
すべてのボタンやスイッチが働かない	1) USB 接続している。 2) 他の周辺機器との接続中に静電気や衝撃等により、回路内部に障害が発生した。	1) USBケーブルを抜いてください。 2) 電池をいったん取り出し、入れ直してから再度操作してみてください。

仕　様

品　名　：デジタルカメラ

機種名　：LV-10

記録画像ファイルフォーマット　：JPEG 準拠

記録媒体　：4MB 内蔵フラッシュメモリー

記録画素数　：640 × 480 pixels ／ 320 × 240 pixels

記録枚数／画像ファイルサイズ（可変長）　：

出力画素数(pixels)	記録枚数
640 × 480	約 60 枚
320 × 240	約 120 枚

※記録枚数は、撮影できる枚数の目安です。撮影する画像によりファイルサイズが異なるため、記録枚数は変化します。

消去　：最終撮影画像消去、全画像一括消去可能

撮影素子　：1/3 インチ CMOS イメージセンサ
（総画素数：31.1 万画素、有効画素数：30.7 万画素）

レンズ　：固定焦点方式　F2.8　f=6.2mm
（35mm フィルム換算　42mm 相当）

撮影可能距離　：約 0.65m ～∞（レンズ保護カバー表面より）

露出制御　：測光方式：撮影素子による中央重点測光
制御方式：自動

シャッター　：電子シャッター、1/15 ～ 1/4000 秒

絞り　：F2.8 固定

ホワイトバランス　：自動

セルフタイマー　：作動時間約 10 秒

内蔵フラッシュ　：発光モード：発光禁止、自動発光
フラッシュ撮影範囲：約 1m

撮影関連機能　：１枚撮影、セルフタイマー撮影

ファインダー　：光学式ファインダー

ＰＣカメラ機能	：	出力画素数(pixels)：640×480 → 最大フレームレート(fps)：15／320×240 → 30

出力画素数(pixels)	最大フレームレート(fps)
640×480	15
320×240	30

入出力端子　：USB 接続端子（専用ミニ端子）

電　源　：乾電池（単３形アルカリ電池 LR6）×２
※USB接続端子を通して外部のパソコンと接続しているときは、パソコンより電源が供給されます。

電池寿命　：約 150 分（約 900 枚撮影可能）
※電池寿命は、標準温度（25℃）／撮影画像サイズ 640 × 480 pixels／連続撮影／フラッシュ非点灯で使用した場合の電源が切れるまでの目安であり、保証時間ではありません。低温下で使うと、電池寿命は短くなります。

サイズ　：幅 94 ×高さ 63 ×奥行き 34mm（突起部除く）

質　量　：約 120g（電池、付属品除く）

付属品　：CD-ROM、アルカリ電池（単３×２本）、ストラップ、専用 USB ケーブル、取扱説明書
※カシオ USB ケーブル：QC-1U は使用できません。

本製品（EZ-USB シリーズ）に関する情報は、カシオホームページでもご覧になることができます。

http://www. casio. co. jp/EZ-USB/